

# 土砂災害の種類と前兆現象

## がけ崩れ (急傾斜地の崩壊)

斜面が突然崩れ落ちる現象です。崩れた土砂は、斜面の高さの2～3倍も離れた距離まで届くことがあります。地震による揺れや、大雨・長雨により地面に水がしみこんで起きます。地すべりと違う所は、突然起きること、スピードが速いことです。危険を感じたらすばやく避難することが大切です。

### 前兆現象



- こんな時は注意が必要
- 小石がパラパラ落ちてくる。
- 斜面に割れ目ができる。
- 斜面から水が湧き出す。

## 土石流

山肌や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などの大量の水と一緒に津波のように襲ってくるものです。速さは、時速20～40kmと、自動車なみのスピードです。すさまじい勢いで、あっという間に辺りの樹木や家、工作物を潰して押し流してしまいます。

### 前兆現象

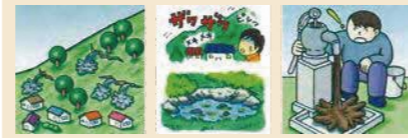


- こんな時は注意が必要
- 山鳴りがしたり立木の裂ける音、ドーン・ゴロゴロという音がする。
- 雨が降り続けているにもかかわらず、川の水が急に減り始める。

## 地すべり

山地の斜面をつくる岩石や土壌が、少しずつ斜面下方へ移動する現象です。大雨の時や融雪期に発生しやすくなります。一度に広範囲で発生するため、住宅、道路、鉄道などに大きな被害を及ぼします。

### 前兆現象

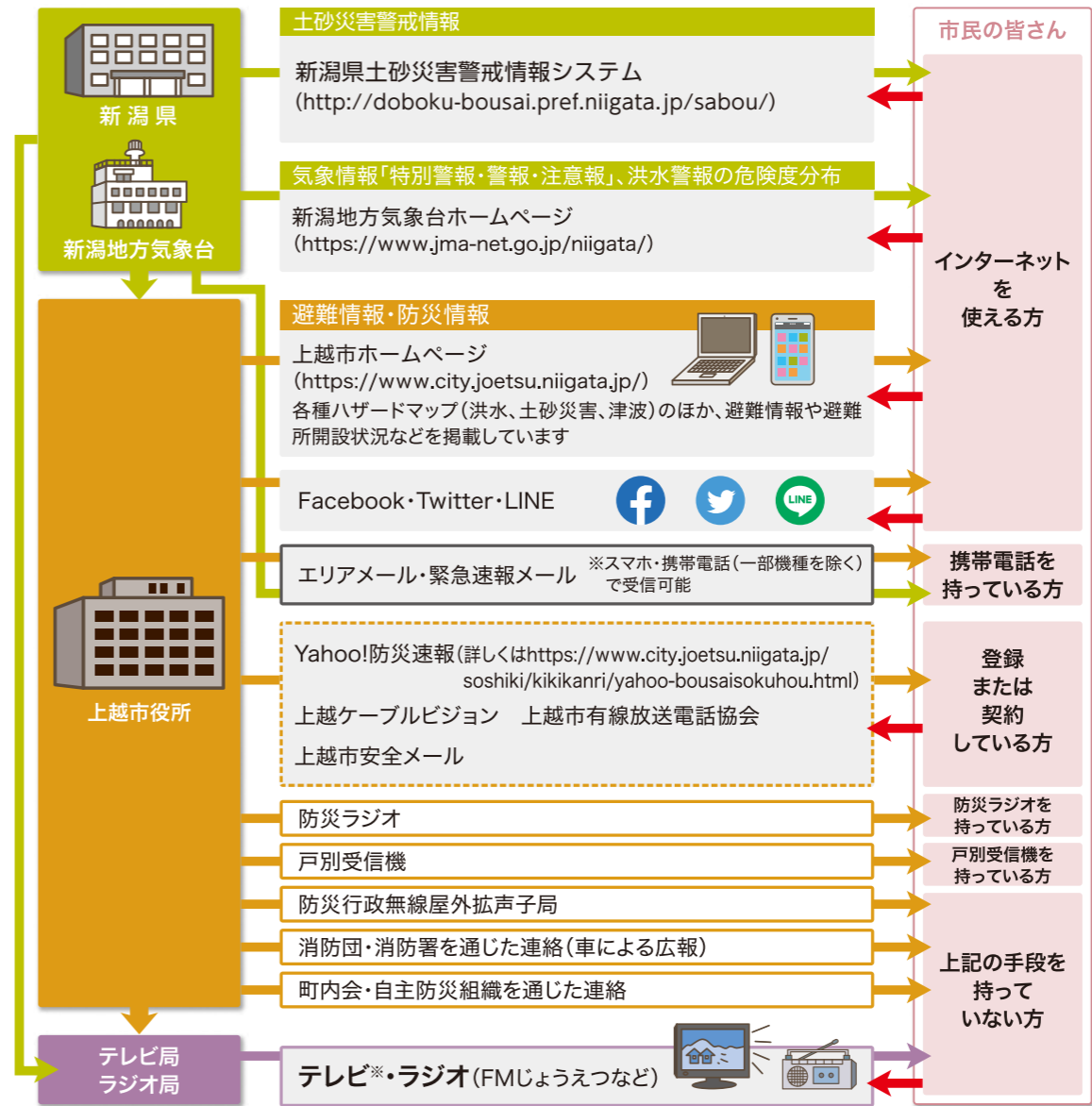


- こんな時は注意が必要
- 地面にひび割れができる。
- 地面の一部が陥没したり、隆起したりする。
- 池や沼の水かさか急に変わる。
- 井戸の水が濁る。

# 情報の伝わり方・受け取り方(情報収集の方法)

市は様々な手段で情報を発信します。中には、自ら収集できる情報もあります。市からの情報を待つだけではなく、自ら積極的に情報を集め、早めの避難行動を心がけましょう。

← この矢印は自ら収集できる情報です



## 防災情報リンク集



## 市公式SNSで情報配信中



## コミュニティFM放送

76.1MHz 広報Jステーション(月～金曜日17:05～)などで行政情報を発信しています。

# 避難に関する情報と市民の皆さんの命を守る行動

### 警戒レベル

### 避難情報等

### 避難行動等

5

大雨特別警報に相当

## 緊急安全確保

注：必ず発令されるものではありません。

すでに**安全な避難ができず命が危険な状況**です。**命を守るための最善の行動**をとりましょう。「警戒レベル5」の発令を待ってはいけません。

～ 警戒レベル4までに必ず避難！ ～

4

氾濫危険水位に相当 土砂災害警戒情報に相当

## 避難指示

危険な場所から全員避難

**速やかに安全な場所へ避難**しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。

3

避難判断水位に相当 大雨・洪水警報に相当

## 高齢者等避難

危険な場所から高齢者等は避難

**避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難**をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。

2

大雨・洪水注意報等 (気象庁が発表)

避難に備え、ハザードマップ等により、自らの**避難行動を確認**しましょう。

1

早期注意情報 (気象庁が発表)

災害への心構えを高めましょう。

# 土砂災害から身を守るために

- 土砂災害ハザードマップを確認する  
日ごろから土砂災害のおそれが高い区域、避難場所、避難路などを確認しておく、スムーズな避難につながります。
- 情報をキャッチする  
土砂災害発生の危険度が**非常に高くなった**時には、「土砂災害警戒情報」が発表されます(新潟県と新潟地方気象台の共同発表)。気象情報や市の発令する避難情報に注意してください。

- もしも外出できない場合は…降雨が激しく外へ出ることが困難な時は、**斜面や川から離れた、できれば、2階以上の部屋へ避難**してください。
- 夜間に大雨が予想されるときは…暗くなる前に避難をするほか、お年寄りや体が不自由な方がいる場合は移動時間を考えて早めの行動を。

